学校番号	2004

令和８年度　進路探究

教科	進路探究	科目	史跡探訪β	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	パンフレット、ＨＰ等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

夏休み期間を利用し、１泊２日で史跡や工場など校外でのフィールドワークに取り組みます。それぞれ研究テーマを設定し、知識を深め、発表することで企画や発表をする能力を養います。また、現地での活動計画を立てることや事前学習・事後学習が必須となりますので、主体に取り組むことが大切です。学年問わず受講でき、現地の方々と関わる機会も多くありますので、さまざまな人と積極的にコミュニケーションを取りましょう。

2　学習の到達目標

（１）学んだことを生かし、書籍や資料、ＩＣＴを用いて、研究テーマに沿ったさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめられるようにする。
（２）学んだことを生かし、自ら課題を見つけ考察したり、課題解決に向けて構想したり、考察や考察したことを相手に伝わるように説明したり、それらをもとに議論できるようにする。
（３）自ら課題を見つけ、その解決に向けて、他者と協働しながら主体的に解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学んだことを生かし、書籍や資料、ＩＣＴを用いて、研究テーマに沿ったさまざまな情報を適切かつ効果的に調べ、まとめている。	学んだことを生かし、自ら課題を見つけ考察したり、課題解決に向けて構想したり、考察や考察したことを相手に伝わるように説明しようとしている。	自ら課題を見つけ、その解決に向けて、他者と協働しながら問題解決に向け、主体的に探究しようとしている。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
集中講義	第1回目	今年度の行き先決定 概要について説明				
	第2回目	研究テーマ決め				
	第3回目	現地での活動計画を立てる 研究テーマに関する学習	a:現地での活動や発表に向けて、書籍や資料、ＨＰから適切な情報を収集し、計画を立てることができる。 c: 現地での活動や発表に向けて、他者と協働しながら計画を立て、主体的に探究しようとしている。	レポート		グループ活動
	第4回目	事前学習 研究テーマに関する発表	b:、調べたことをもとに、仮説を立てたり、他者に伝わるようにわかりやすくまとめたりしようとしている。 c:他者の発表を聞き、さまざまな課題について興味をもち、自らの研究テーマを深める手がかりにしようとしている。		レポート 発表	発表
	第5回目	現地での1泊2日の研修 研究テーマに関する発表	a:学校の授業や事前学習で学んだことを生かし、レポート作成に向け、現地の人々や施設、史跡から適切に情報を得ようとしている。 b:調べたことをもとに、仮説を立てたり、他者に伝わるようにわかりやすくまとめたりしようとしている。 c:事前学習で計画したことをもとに、他者を思いやり、行動しようとする主体性や協調性を身につけようとしている。	発表 ワーク	レポート 発表	発表 グループ活動
	第6回目	振り返り 研究テーマに関する発表	b:現地で学んだことをもとに、仮説を検証したり、他者に伝わるようにわかりやすくまとめたりしようとしている。 c: :他者の発表を聞き、さまざまな課題について興味をもち、自らの研究テーマを深める手がかりにしようとしている。		レポート 発表	発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度